

中間報告書

品川区議会

議会のあり方検討会

平成24年5月

1 . 検討会の設置

平成23年6月10日の議会運営委員会において、議長より、今後の議会・議員のあり方等について、諮問機関を設置し、検討してほしい旨の提案があり、同月22日の議会運営委員会において、「議会のあり方検討会」の設置および構成員の人数等についての確認を経た後、同年7月6日に設置されたものである。

(平成24年4月27日現在)

	氏 名	会 派
座 長	須藤 安通	品川区議会自民党
	松澤 利行	品川区議会自民党
	伊藤 昌宏	品川区議会自民党
	武内 忍	品川区議会公明党
	金野 孝子	品川区議会公明党
	須貝 行宏	みんな・無所属品川
	西本 貴子	みんな・無所属品川
	阿部祐美子	民主・改革ネット
	飯沼 雅子	日本共産党品川区議団

2 . 活動の経過

第1回の検討会を平成23年7月25日に開催して以来、今日まで8回にわたり検討会を開催し、主に、区民に開かれた議会・区民にわかりやすい議会の実現に向けて、検討・調査を行ってきた。

本検討会では、まず、区議会が置かれた状況を把握し、共通認識を形成するため、地方自治法改正の動向などについて、全議員参加の研修会を開催するとともに、各会派から提出された議会のあり方に関する諸課題を整理し、「議会の見える化に関する項目」、「議会運営に関する項目」、「議員の身分等に関する項目」および「その他の項目」の4つの項目に分類した。

そして、上記4つの項目のうち、本検討会として、まず優先的に取り組むべきものとして、「議会の見える化に関する項目」を取り上げ、区民に区議会をより身近に感じてもらい、わかりやすい区議会の実現を図るために、議会中継のあり方などについて、重点的に議論・検討してきた。

経過の詳細については、以下のとおりである。

区 分	開催期日	協議・検討内容
第1回	平成23年7月25日	座長の互選について 須藤安通議員が座長に選出された。 検討会の進め方について
第2回	平成23年8月31日	研修会（全議員対象） ・テーマ：議会・議員の役割、歴史的経過、法改正の動向等について ・講師：品川区議会事務局長 特別区議会議長会事務局長 今後の検討会の進め方について 検討課題について 検討項目について、次回の検討会までに各議員がまとめて提出することとなった。
第3回	平成23年11月1日	検討課題について 各議員から、提出した検討項目について説明があった。 今後の検討会の進め方について 提出された各検討項目を類型化し、次回以降、優先して議論すべき事項を検討することとなった。
第4回	平成23年12月16日	新構成員の紹介 宮崎克俊議員の議員辞職に伴い、飯沼雅子議員が新たに構成員となった。 検討課題について 提出された検討項目を、「議会の見える化に関する項目」、「議会運営に関する項目」、「議員の身分等に関する項目」、「その他の項目」に分類した上で、まずは「議会の見える化に関する項目」から検討することとなった。 今後の検討会の進め方について
第5回	平成24年1月23日	検討課題について ・議会の見える化に関する検討課題 本会議、予算・決算特別委員会のCATV・インターネット中継 区議会ホームページ ・委員会審査・調査予定表の事前掲載 ・委員会会議録 ・議案に対する賛否の公表 議会の夜間・休日開催 今後の検討会の進め方について

第6回	平成24年2月20日	<p>検討課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会の見える化に関する検討課題 <p>議会報告会 議会中継</p> <p>今後の検討会の進め方について</p>
第7回	平成24年4月5日	<p>検討課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会の見える化に関する検討課題 <p>CATV録画放映 インターネット生中継</p> <p>これまでの検討経過および今後の検討会の進め方について</p>
第8回	平成24年4月27日	<p>新構成員の紹介</p> <p>大西光広議員から西本貴子議員に変更となった。</p> <p>検討課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会の見える化に関する検討課題 <p>～CATV録画放映</p> <p>今後の検討会の進め方について</p> <p>中間報告書(案)について、検討を行った。</p>

3. これまでの検討結果（議会の見える化に関する項目）

一定の方向性・結論を得た項目

ケーブルテレビ録画放映の範囲の拡大

現在、ケーブルテレビによる本会議の放映対象については、区長の施政方針、代表質問および一般質問ならびにその答弁とされ、再質問および再答弁は対象外となっている。一方、区民からは「議場での白熱した議論が少なく、議員の熱意が伝わらない」などの声も聞かれることから、現状のケーブルテレビの放映時間枠の範囲内において、可能な限り、再質問および再答弁についても放映するよう提言する。

ただし、再質問および再答弁を放映する場合に、現状の時間枠を超過する可能性があることから、「再質問の時間数を質問持ち時間の 1/10 とすること」、「再質問等が時間枠に入らない場合には入らない時間の映像を最後から切ること」、「質問だけではなく要望や意見も再質問に含めること」を、放映する場合のルールとして設定されたい。

インターネット生中継の導入

インターネット中継は、自宅等にいながら、ホームページにアクセスすることにより、いつでも本会議などを視聴でき、区民が議会をより身近に感じることができるなど、優れた利点を有する情報提供手段である。

区議会のホームページでは、現在、代表質問、一般質問などの一部の録画中継を視聴できるが、インターネット生中継を導入することにより、本会議をリアルタイムで開会から閉会まで、すべて視聴することが可能となる。

現在、本会議場の撮影機材の老朽化が著しいこともあり、当該機材の入れ替えにあわせて、本会議におけるインターネット生中継の導入を図るよう提言する。

委員会審査・調査項目の事前掲載

現在は、区議会のホームページ上において、「会議概要」という形式で、常任・特別委員会開会日の翌日に掲載している委員会の報告事項等の件名について、区民などから、事前に教えてほしいなどの要望が多く聞かれるところである。

区民が参加しやすく、開かれた議会の実現を図るため、「掲載後、変更する場合があります」旨の注釈をつけた上で、委員会開会日の前日までに、委員会の報告事項等の件名を掲載するよう提言する。

委員会会議録の早期公開

現在、常任・特別委員会の会議録については、委員会終了後、ホームページ上における公開までに約 2 ヶ月かかっているが、議会活動に対する区民の関心を高めるとともに、区民への説明責任を果たすためには、会議録の迅速な公開が求められる。

よって、「校正前原稿のため、正式な会議録ではない」、「正式な会議録が掲載された時点で削除する」などの注釈をつけた上で、約2週間後を目途に、「会議録速報版」を掲載するよう提言する。

議会の夜間・休日開催

区民により傍聴しやすい区議会を目指すという観点から、夜間・休日開催について、導入している他自治体の例を参考にしながら検討したところである。

しかし、導入した自治体では傍聴者数の減少傾向が見られることや節電等省エネルギーの観点、人件費の増大の可能性を勘案すると、当面の実施は困難との結論に達したところである。

今後も引き続き検討が必要な項目

議会報告会の開催

議会報告会とは、議員が地域に出向き、議会活動の状況を区民に、直接、報告・説明するとともに、区民と議員とが議会活動や区政について自由に情報・意見交換をする場として開催するもので、地方議会において、これを導入するところが増えてきている。

本検討会でも、すでに導入している他自治体の議会報告会を実際に視察した議員からの報告を踏まえて検討を行い、その意義については一定の確認がなされたところであり、今後は、品川区議会としての議会報告会の開催に向けて、課題の抽出および整理が必要である。

議案に対する議員の賛否の公表

現在は、意見が分かれた議案のみ、会派ごとの賛否を区議会だよりで掲載しているが、区民が自ら選んだ議員の議案に対する態度が明らかになることで、区政への関心が高まり、区民を代表する議員としての責任をより明確にできることから、各議案に対する議員の賛否について公表するよう提言する。

ただし、区議会だよりへの掲載は、紙面の構成上難しいことから、ホームページでの公表を前提としつつ、掲載事項、構成などについては、引き続き検討が必要である。

その他

各会派から提出されたその他の諸課題については、今後、さらなる整理・検討を行い、改めて報告を行う。